

研究課題

悪性リンパ腫、骨髄腫、白血病細胞特異的細胞死を誘導する抗体による腫瘍細胞傷害活性の研究

研究の目的

本研究は、血液がん(白血病、骨髄腫、悪性リンパ腫)細胞を標的として樹立した新しい抗体薬が、本当に患者さんの腫瘍細胞を傷害する効果があるかどうかを調べることを目的としています。

対象

金沢大学附属病院血液内科に通院(または入院)中の患者さんで年齢が12歳以上で、悪性リンパ腫、骨髄腫もしくは白血病と診断された方。

方法

(a)患者さんには診療としての採血時に、血液を5ml、骨髄検査時には骨髄液を1ml、多く採取させていただきます、新しい治療薬の腫瘍細胞傷害性を調べさせていただきます。

(b)手術や生検を行う患者さんでは術後の組織検体(手術材料)の一部を提供していただき、提供していただいた検体の新規治療抗体に対する感受性(効果)を調べさせていただきます。なお手術や生検を行い余った検体の一部を提供していただきますので、余分に採取するわけではありません。

(c)剖検(病理解剖)例においては、がん組織や健常部位の組織の一部を抗体との結合性をみる実験材料にします。

したがって、患者さんの体に直接新規治療抗体を投与する訳ではありません。

研究成果の帰属と結果の公表

本研究結果は、匿名化し対象者個人の同定が出来ない状態とした上で、学会発表や原著論文の形式で公表します。

連絡先

本研究に関する連絡先は以下の通りです。本研究は匿名化データを使用していますので、個人情報漏洩の危険はありません。本研究に疑問のある方は遠慮なくご連絡ください。

2015年2月29日

金沢大学医薬保健研究域医学系 高松 博幸

〒920-8641 石川県金沢市宝町13-1

電話: 076-265-2276, Fax: 076-234-4252